

平成 19～24 年度用 高等学校外国語 英語 I 教科書調査研究の観点

発行者番号・略号	教科書名	記号・番号
9 開隆堂	Revised Edition SUNSHINE English Course I	英 I 039

1 内容

- ◎ 最初の 3 課は中学校での既習事項を取り上げているので、高校での学習内容とスムーズにつながっている。
- ◎ 題材は英米に偏ることなく一貫してグローバルな視点を持ち、情報としても大変興味深いもの、また読者である高校生に問題提起するような今日的な話題が揃っている。
個々の題材内容を見ると、「テディベアを介しての国際交流」（1 課）、「環境に優しいエコカー」（5 課）、「デザインを洗練させる 4 つのコツ」（6 課）、「“お箸の持ち方” から見る日本人の外国人観」（7 課）、「タリバンの圧政に耐えた後、アフガン出身として初のオリンピック出場を果たした女性アスリート」（10 課）など興味深い題材が多く取り上げられている。
- ◎ 英語の総合力を伸ばす教科書として、随所で過不足なく 4 技能の練習が行えるよう、配慮がなされている。

2 本課の構成

【扉】

本文題材のスキーマを活性化させるために、英語による導入文とあわせて簡単な質問が設けてある。

【本文】

各課は原則として 4 セクション仕立てになっている。また、その課で扱う重要な文型・文法事項や表現には、本文中該当部分にマークが付してあるので、学習を振り返りやすい。

【本文傍注】

新出語とその発音記号に加え、英英辞典風の説明がついている。これは英語を英語で理解する手助けとなり、より高度な英語力の育成が期待できる。

【本文脚注】

本文のマーク部分に対応して、その課で学ぶ文型・文法事項や重要表現の典型的な例文が示されている。その下段には Section Q が 1 セクションにつき 3 題ずつあり、セクション内容の理解を確認できるようになっている。

【課末】

COMPREHENSION : 各課の本文を読んだ後に、A: Summary (穴埋め) と B: True or False (英文聞き取り) の 2 本立てで本文内容の理解度をチェックできる。

GRAMMAR & EXPRESSIONS : 本文中の重要事項 (文型・文法, 重要表現) がまとめてある。必要に応じて応用的な例文も示されており、体系的に学ぶことができる。

ACTIVITIES : GRAMMAR & EXPRESSIONS で学んだ内容の練習問題ページ。「書く」活動だけでなく「聞く」活動も含めてあり、英語の総合的な運用能力が身につくように工夫されている。

EXPRESS YOURSELF : 本文のテーマに基づいた、重要な機能表現を使った自己表現練習のコーナー。活動用の文例を Useful Functions として挙げ、自己表現活動に活用できるよう配慮されている。

3 分量

- ◎ 原典を全て英文から取っているため、自然な英語を読むことができる。また、課末の活動を通して実践的コミュニケーション能力を育成できるよう配慮されている。
- ◎ 1 課あたりの総語数は約 500～850 語程度 (Reading の課は 1,000～1,400 語) で、学習が進むにつれて長い英文に慣れるように配慮してある。
- ◎ 中学までの既習語を 900 語程度とし、この教科書内での新語は使用頻度の高い 420 語となっている。

4 その他

Communication Workshop : Web Page Designing, Interview, Discussion などのテーマに沿って、自分の意見を書いたり、グループで話し合ったりして、4 技能を有機的に組み合わせて活用しながら、生徒たちが無理なく創造的なコミュニケーション活動が行えるコーナー (見開き 2 ページ)。全体で 5 か所に配してある。

Sound & Vocabulary : 英語の音声として、主な母音・子音、強勢・リズム、音の変化について取り上げてある。また、有用性の高い接尾辞を取り上げ、語彙を拡充できるように工夫されている。全体で 5 か所に配してある。

巻末資料 : Functions in English として、EXPRESS YOURSELF や Communication Workshop で取り上げた有用表現を「言語の働き」ごとにまとめ、有効に活用できるよう工夫してある。